

生涯学習

施策展開の方向性及び主要事業	37
啓発事業	39
生涯学習センター	39
青少年教育	41
成人教育	41
南部青少年センター	42
公民館	44
図書館	46
文化財	48
埋蔵文化財調査センター	50
千葉市の文化財一覧	52
加曽利貝塚博物館	57
郷土博物館	60
科学館	62

生涯学習

■施策展開の方向性及び主要事業

1 学習活動のきっかけの提供

①生涯学習の普及啓発

学ぶ場と学ぶための情報提供の充実

市民の生涯学習のきっかけづくりとなる各種生涯学習情報を発信する。発信にあたっては、市ホームページ・生涯学習センターホームページ、市政だより、教育だより、公民館だよりのほか、ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）等を積極的に活用していく。

また、国・県の施設や大学、専門学校等が実施する講座等についても、積極的に情報の収集及び提供を図り、学習機会の拡大に努める。

eラーニング普及事業の実施

学習活動に時間を取れない市民がいつでもどこでも学べるように、生涯学習センターにおいてeラーニングによる無料体験を実施し、eラーニングを普及することにより学びの機会を広げる。

②学習環境の整備

図書館サービスの向上

図書館資料の整備を行うなど、身近で頼れる市民の図書館として図書サービスの充実を図る。また、図書館ホームページにおいて、企画展示等の学習関連情報を発信するほか、インターネット予約等の利便性が高いサービスを提供する。

公民館の改修

生涯学習環境を改善するため、公民館の老朽化した施設・設備の改修を行う。

中央図書館・生涯学習センター等の改修

生涯学習環境を改善するため、中央図書館・生涯学習センター、南部青少年センター・みやこ図書館白旗分館の老朽化した施設・設備の改修を行う。

2 多様な学習機会の確保

①郷土への愛着を深める学習機会の提供

特別史跡加曾利貝塚の魅力向上

特別史跡加曾利貝塚について、郷土に非常に歴史的価値の高い史跡があることを広く周知するとともに、来場者の利便性及び満足度の向上を図るため、環境整備や体験メニューの提供を行う。

文化財の保存・活用の推進

文化財を適正に保存・管理するため、建造物の改修等を行う。

郷土の理解を深める講座・事業の充実

郷土を理解し愛着を深めるため、加曽利貝塚、千葉氏、大賀ハス、及び海辺等に代表される郷土の歴史・伝統文化や本市の風土・自然・産業等を学ぶ講座、発掘体験・土器づくり等の体験学習、博物館展示解説等を充実する。

また、主要駅に近隣の史跡や文化財の所在地を示した案内看板を設置するとともに、史跡・文化財の解説を掲載した文化財説明板の拡充を図る。

②市民ニーズに対応した学習機会の提供

未来の科学者育成プログラムの充実

中学生・高校生を対象に、科学に興味・関心を持たせ、その能力を伸ばすために質の高い学習プログラムを提供し、近隣の大学、研究機関、企業などが有する先端科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高める。

今後も、各コースの再編及び一部講座の変更を検討する。

キャリア教育の推進

就業前の児童・生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な意欲・態度や能力を育てるとともに、地域の企業等の事業への理解を深めてもらうために、職業に関する学習や職場体験等のキャリア発達を促す体験活動を地域の様々な機関と連携して行う。

また、大学、専門学校等の高等教育機関と連携して資格取得のための講座等の情報提供やeラーニングを活用した就労や学び直し・キャリアアップに寄与する学習機会の提供など、個人生活の向上と共に、市民生活や地域産業経済を支える人材の育成にもつながる、キャリア教育を推進する。

放課後子ども教室の推進

学校の放課後に魅力的な「体験・学び」の機会を充実させるため、地域・保護者を中心とした運営体制に加え、民間企業・大学・NPO等の参加と協働を進めるとともに、総合コーディネーターを配置することにより、各教室における地域教育力の向上を図り、活動プログラムの充実及び実施日数の増加を図る。

また、本事業は確かな学力・豊かな人間性・健やかな体を育てる学校教育に積極的に貢献する。

家庭教育支援事業の実施

家庭教育支援チームや子育てサポーター、家庭教育アドバイザーの活動を通じて、家庭教育学習講座を開催するほか、家庭教育の支援や子育ての不安や悩みの解消を図る。

3 学びを生かしたコミュニティづくり

①地域の担い手となる人材育成

団体・グループ活動のリーダーの養成・育成

新しく学習活動を始める個人・団体の参加の促進や既存団体の活動の活性化等により、地域での学習活動や地域づくりを推進するため、ファシリテーション研修やコーディネーター養成講座等を実施し、リーダーとなる人材の養成・育成を充実する。

ボランティアの育成

学習活動を通じた地域づくりのため、自らの知識や技能を社会・地域に還元することを目的とする生涯学習ボランティアを生涯学習センターで研修等の実施により育成する。

また、合同説明会の開催等を通して、他の施設・団体（千葉市ボランティアセンター、千葉市民活動支援センター、（公財）千葉市国際交流協会）が所管するボランティア等との連携・協働を図る。

さらに、生涯学習施設の企画・運営等に協力する施設ボランティアのほか、令和2年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを見すえ、障害者スポーツを支援するボランティアをはじめ、必要な各種ボランティア等を育成する。

②学習成果の活用機会の提供

ボランティアセンター等におけるコーディネートの実施

ボランティアがさらに活用されるよう、ボランティアとその支援を必要とする団体・個人のマッチングを行うため、千葉市ボランティアセンター、ちば生涯学習ボランティアセンター、及び千葉市国際交流協会において、ボランティアに関する相談に応じ、登録ボランティアとのコーディネートを行うほか、千葉市民活動支援センターにおいて、ボランティア情報の提供等を実施する。

また、上記の団体・施設間で定期的な情報交換を行い、他団体・施設の所管するボランティアについても情報提供に努める。

③市民の参加・協働による学習活動の推進

多様な主体による学習活動の推進

大学等の高等教育機関、CSR活動を行っている民間企業やNPO法人、生涯学習施設で活動する社会教育関係団体等の多様な主体と連携し、それぞれの専門性を生かした講座等の開催を推進する。

公民館を拠点とした地域連携の推進

地域の絆を醸成するため、さらに地域の諸団体の活動拠点として公民館の利用を促し、諸団体の相互の関わりを意識的に持たせること等により、地域住民のつながりを深める。

■啓発事業

生涯学習情報誌「ちばまなびの森」を発行し、特集記事、イベント情報等を掲載し、生涯学習を総合的にPRする。

- ・年3回発行（7月、11月、3月）
- ・公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所などにおいて、市民に配布。ホームページでも閲覧可能。

■生涯学習センター

生涯学習センターは、市民の主体的で創造的な学習活動を支援するため、関係機関との連携を強化するとともに、調査研究機能や学習プログラムの充実、学習情報の提供、相談体制の整備・充実など、生涯学習を総合的に推進する事業を展開している。

1 事業の概要

先進的な学習プログラムを実施し、地域から学ぶ実践的な学習講座を展開する。

また、ボランティア活動等を支援するための体験的な学習講座を実施している。

2 施設の利用状況（平成 30 年度）

- (1) 中央図書館・生涯学習センター入館者数…………… 1,144,378 人
- (2) 駐車場利用台数…………… 203,806 台
- (3) 施設利用件数(施設開館日数 347 日・18 施設)…………… 15,500 件

3 生涯学習相談件数（平成 30 年度）…………… 2,631 件

4 視聴覚教育機器・ソフト貸出事業（平成 30 年度）

- (1) 16mm 映写機ほか 9 機種…………… 546 件
- (2) 16mm フィルムほか 2 種…………… 359 本
- (3) 利用相談件数…………… 261 件

5 学習事業（平成 30 年度）

(1) 指定管理事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
ちばカレッジ・郷土に関する事業	自分さがし in ちば、ちば探訪 他	2,059
現代的課題学習	環境問題、スポーツ振興、健康づくり、キャリアプランニング・就労支援、家庭教育・子育て支援、青少年の健全育成事業 他	3,849
指導者の養成	生涯学習指導者養成研修 基礎研修・実践研修、学校地域支援者研修、生涯学習コーディネーター養成講座、公民館職員研修 他	604
学習ボランティア活動の支援	施設ボランティア養成研修、まなびサポーターによる講座 他	1,177
ボランティアセンターの運営	ボランティアセンター登録者研修、ボランティアフェア 他	127
研修生等の受け入れ	インターンシップ 中学生職場体験学習 他	85
パソコン講座	初・中・上級パソコン講座、ボランティアによる講座 他	5,315
視聴覚事業	16 ミリ映写機操作講習会、月曜名画座 他	11,925
メディアリテラシーに関する学習	シニア向けはじめてのスマホ体験 他	39
情報端末機器に関する学習	アンドロイドスマートフォン活用講座 他	116
市民の学習活動への支援	市民自主企画講座	620
学習成果の発表の機会の確保	まなびフェスタ、やすらぎのアトリウムコンサート 他	5,153

(2) 自主事業

事業分類	実施事業	延受講者数
幅広い学習ニーズに合わせた講座等の実施	子どもお菓子教室、大学連携講座、生涯学習アカデミーちば、埋蔵文化財に関する講座 他	2,781
センターをPRするために有効なイベントの開催	生涯学習センター夏祭り、ちば音楽コンクール 他	6,451
生涯学習情報の発信拠点としての展示等の開催	写真で見る千葉市の遺跡展、埋蔵文化財ロビー巡回展、「ちば」に関する地域学展示 他	—

6 視聴覚ライブラリー

視聴覚メディア（マルチメディア機器）を活用した効果的な学習・教育活動を推進、奨励するため、小・中学校、公民館、社会教育団体等に対して、視聴覚教材、機材の貸出、16ミリ映写機操作講習会を実施した。

また、視聴覚教材を計画的に購入し、ライブラリーの充実を図った。

視聴覚教材・機材保有状況（平成31年4月現在）

教材	16ミリ映画フィルム	1,024本
	8ミリ映画フィルム	101本
	ビデオソフト（VHS）	1,020本
	スライド	42組
	DVD	361本
機材	16ミリ映写機	5台
	OHP	2台
	OHC	1台
	スクリーン	8本
	ビデオプロジェクター	9台
	スライドプロジェクター	1台
	ビデオデッキ	3台
	DVDデッキ	7台
	ダブルデッキ	2台
	暗幕	10枚
	外部スピーカー	11台

■青少年教育

南部青少年センター及び各地区の公民館等を拠点として、次代を担う青少年が、心身ともに健全で創造性豊かに成長することを目的として、各種の青少年教育事業を実施している。

○事業一覧（平成30年度）

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
少年少女科学クラブ	1	6月～3月	基礎工作、生活、学習、安全をテーマとしたアイデア工作等	科学館
チバシティアストロクラブ	1	6月～2月	星や宇宙に親しむクラブ活動	科学館 他
少年教室・講座	371	通年	子どもチャレンジ広場、子ども科学教室、子ども英語講座、子ども科学工作講座 他	南部青少年センター 公民館 他
親子教室・親と子のつどい	8	通年	親子体験学習、親子料理教室、親子ふれあい教室、親子料理講座、親子工作講座 他	南部青少年センター 公民館 他

■成人教育

1 家庭教育学級、成人大学、成人教育講座等（平成30年度）

明日の豊かな市民生活のために、成人を対象とした幅広い学習の場を設け、自主的な共同学習の機会を提供している。

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
家庭教育学級等	70	通年	それぞれの時期、立場にある親を対象とし、家庭教育の意義、家庭・親のあり方、子どもの発達段階の理解、望ましい子育て等を学習し、家庭教育の振興に資する。	公民館
子育て親育ち講座等 ※文部科学省補助事業	15	6月～3月	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方について考える機会とする。中学校、小学校、公民館において実施。	中学校 小学校 公民館
成人教室、講座等	335	通年	現代的課題に関する講座、ボランティア養成、パソコン講座、郷土史講座、リサイクル講座 他	公民館
女性教室、講座等	19	通年	女性のためのセミナー、手工芸 他	公民館
高齢者教室、講座等	79	通年	高齢者携帯電話活用術、介護予防講座 他	公民館
コンサート、講演会等	103	通年	地域交流講座、ふれあいコンサート 他	公民館

2 社会教育関係団体・グループ育成

社会教育関係団体・グループの各種活動の充実を図るため、求めに応じて指導助言にあたるとともに育成に努めている。

(1) 社会教育関係団体一覧（平成31年4月1日現在）

区分	団体名	団体数	会員数
青年団体	千葉市青年協議会	9	271
女性団体	千葉市女性グループ連絡会	11	144
	千葉市女性団体連絡会	6	212
成人団体	千葉市PTA連絡協議会（令和元年5月現在）	106	43,302
	千葉市高齢者学習団体連絡協議会	8	48
	千葉市ボランティアグループ連絡会	4	44
	公民館クラブ・サークル	1,923	22,084
	千葉ユネスコ協会	1	115

(2) 育成事業一覧（平成30年度）

区分	事業区分	事業数	内容
成人団体	千葉市PTA連絡協議会事業	6	ブロック研修会、PTA学級、広報担当者講習会、
	公民館クラブ・サークル等の連絡会事業	44	広報コンクール、広報紙発行、各種研修会派遣
	公民館クラブ・サークル育成事業	14	公民館文化祭
	千葉ユネスコ協会事業	2	クラブサークル研修会 等 国際理解・交流活動

■南部青少年センター

青少年が、主体的に自らの教養や技能を高めるとともに、学習や文化活動等を通して仲間づくりのできる場や機会の提供に努めており、地域の自治・社会福祉活動の場としても幅広く活用されている。

また、市民相互のふれあいによる学習活動を通じた新たな可能性と価値を生み出す地域づくりに寄与するため、学習成果の発表と異世代交流の場や機会を積極的に提供し、次代を担う青少年の健全育成を支援している。

1 運営方針

(1) 社会の変化や青少年のニーズに応える創意工夫に満ちた事業の企画と実践に努めるとともに、青少年センターに求められる施設機能の充実に向け、効果的な事業展開を進める

- ①セルフモニタリング等により利用者ニーズを的確に把握し、事業内容や実施方法の積極的な見直しを行う。
- ②異年齢集団による活動や異世代の交流活動を支援し、青少年の健全育成を図る。
- ③青少年・市民等の生涯学習活動の成果発表の場や機会を積極的に提供する。
- ④優れた講師の活用とサークル活動の支援と育成を図る。
- ⑤青少年育成に係る他機関やNPO等の市民団体と連携した事業の企画・実践により、事業の質的向上を図る
- ⑥青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資することを目的に設置された青少年センターとして、小学校の学習支援や、施設の特徴を生かした講座を実施する。
- ⑦社会福祉協議会、自治会、子ども会、ボランティア団体など地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の利用促進を図るとともに、地域に開かれた事業を展開する。
- ⑧みやこ図書館白旗分館と白旗エリア子どもルームとの連携を強化し、複合施設としての利点が活かせるよう各種事業の工夫改善を図る。

(2) 学習情報の効果的な提供に努める

- ① 広報活動の推進と方法の工夫により、積極的な情報発信を図る。
- ② 他機関や団体との連携の強化による学習情報の収集、活用、提供に努める。

(3) 施設・設備の整備と有効活用を図る

- ① 施設・設備の保守及び管理の徹底、迅速適切な修繕により、不具合や事故を防止する。
- ② 青少年や市民等の生涯学習活動の成果発表の場として施設・設備が有効活用されるように利用者の立場に立った施設整備に努めるとともに、利用者サービスの向上を図る。
- ③ 利用者への利用技術の伝達や指導の徹底を図る。

(4) 災害時における利用者の安全を第一に、防災計画の強化を図る

- ① 各種保守点検を確実に実施し、改善が必要な事項には適切に対処する。
- ② 防災計画や災害発生時の対応マニュアルに基づく避難訓練を適切に実施し、災害時における利用者の安全を確保できるようにする。
- ③ 避難所運営委員会と連携し、避難所としての機能を高める。

2 事業の概要

事業名	主な内容	実施期間
施設貸出	ホール・講習室・録音室・レッスン室・視聴覚室・料理実習室等の貸出し	通年
わくわくカレッジ	青少年・一般を対象としたフラワーアレンジ・料理・ヨーガ等の講座	4月～3月の土曜日等
ゆめチャレンジ	施設利用青少年団体等による成果発表会	1月
舞台照明・音響講習会	青少年・一般を対象としたホールの照明・音響設備の操作講習会	随時
ときめきサタデー	在学青少年を対象とした茶道教室・お菓子づくり等の講座	4月～3月の土曜日等
サマーチャレンジ	小学生を対象とした工作教室	夏休み期間
学習支援	小学2年生を対象とした英語活動の体験学習	6月～12月の土曜日

3 年間利用状況（平成30年度 開館日数293日）

(1) 主催事業

	在学青少年対象	青少年・一般対象		合計
	講座関係	講座関係	育成関係	
実施回数	41	13	7	61
参加人数	662	230	1,115	2,007

(2) 貸出事業

	青少年	一般	教育関係	官公署	合計
	利用回数	835	3,258	228	
利用人数	5,909	10,314	13,131	3,591	32,945

4 利用方法

(1) 施設貸出

- 期 間 通年（但し、月曜日・国民の祝日・年末年始を除く）
- 時 間 午前9時から午後9時まで（但し、小・中学生については、午前9時から午後5時まで）
- 対 象 市内在住・在勤・在学の青少年及び青少年団体並びに一般
- 受 付 Web 又は窓口で、青少年は利用の1か月前から、一般は2週間前から
- 利用料 無料

(2) 主催事業

- 市政だより、ホームページ、学校・官庁・関係機関等へ「ちらし」の配布、ポスター掲示等により募集する。
- 申し込み受付は、電話、往復ハガキで行い、受講者は、先着順または抽選により決定する。
- 受講料は無料。但し、教材費相当額を参加者負担とする。

■公 民 館

「ゆとりと活力ある都市づくり」を目指す本市では、社会教育を含めた生涯学習の拠点施設として公民館を設置し、地域住民の多様化する学習ニーズに対応した学習機会を提供している。

生活文化の向上や住みよい地域社会づくりを推進するために次の施策を展開する。

- ①地域住民の連帯感や自治意識を醸成する。
- ②地域住民の学習要求や生活課題の解決を援助する。

1 公民館の設置概要

原則として1中学校区に1館を設置する方針で整備している。

2 事業の概要

公民館は、市民のだれもが、いつでも、どこでも生涯にわたり学べる学習機会を提供している。

ここでは、居住区の特性や社会教育課題の発見に努め、地域連帯の輪を広げるとともに、人と人との結びつきを強めていく各種事業を企画・実施している。

なお、主催事業や各種活動をまとめると、以下の通りである。

(1) 少年教育事業

- ①少年教室・講座の実施
- ②親子教室、親と子のつどいの実施

(2) 成人教育事業

- ①家庭教育学級・講座の実施
- ②女性学級、女性教室・講座の実施
- ③成人教室・講座の実施
- ④高齢者学級・教室の実施

(3) 公民館クラブ、団体の育成

公民館の学級・講座から自主的にクラブを結成したり、地域の有志で組織したりしたクラブ等が、公民館を拠点に活動している。それらのクラブ、団体の自主的活動や文化祭等の援助をはじめ、地域の子ども会や公民館クラブ等の指導者講習会を開催し、育成に努めている。

(4) 情報の提供

地域住民の自主的な社会教育活動を促進するため、市政だよりへの掲載や公民館だより等を発行し、学習機会や学習の場などに関する情報を提供している。

3 施設の利用状況

(1) 年度別公民館利用状況（小数点以下四捨五入）

年 度	年間利用者人数(人)	日平均利用者人数(人)	利用回数(回)	日平均利用回数(回)
25年度	1,139,790	3,175	97,332	271
26年度	1,168,942	3,256	99,938	278
27年度	1,137,679	3,160	96,910	269
28年度	1,106,305	3,082	96,113	268
29年度	1,094,425	3,049	98,000	273
30年度	1,080,973	3,011	97,411	271

(2) 公民館利用状況 (平成 30 年度 開館日 359 日※)
(小数点以下四捨五入)

館名	主催事業等参加者(人)	利用人数(人)	日平均(人)	延利用回数(回)
松ヶ丘	2,228	34,475	96	3,984
生浜	2,472	19,423	57	1,831
新宿	2,246	31,824	89	3,227
宮崎	1,863	26,814	75	2,501
葛城	1,426	8,661	24	964
末広	737	14,736	41	1,658
椿森	1,448	12,548	35	1,006
川戸	964	12,670	35	1,197
星久喜	2,713	15,568	43	1,171
幕張	6,381	46,048	128	3,918
花園	4,212	38,653	108	3,051
犢橋	1,614	11,753	33	1,348
検見川	1,194	21,415	62	1,956
花見川	1,574	19,471	54	1,561
さつきが丘	969	14,114	39	1,202
こてはし台	1,607	19,907	55	1,851
長作	892	12,391	35	1,146
朝日ヶ丘	1,430	21,666	60	1,504
幕張本郷	4,596	25,077	70	2,130
小中台	5,096	44,578	124	3,685
黒砂	1,652	35,109	98	2,843
轟	1,492	33,525	93	3,113
稲毛	1,660	26,520	74	2,112
千草台	2,207	17,233	48	1,551
草野	1,625	16,935	47	1,400
山王	2,788	18,699	52	1,673
都賀	657	13,234	37	1,057
緑が丘	1,020	17,900	50	1,450
千城台	4,468	39,038	109	2,908
更科	943	10,092	28	833
白井	1,272	17,942	50	2,012
加曾利	429	11,901	33	1,401
大宮	1,692	21,999	61	1,729
みつわ台	2,879	31,316	87	2,524
若松	1,126	14,830	43	1,627
桜木	1,407	19,289	54	1,993
誉田	972	38,772	108	3,499
椎名	1,312	11,346	32	1,235
土気	1,821	25,397	71	2,164
越智	1,593	19,101	53	2,149
おゆみ野	3,914	45,460	127	4,223
稲浜	2,490	33,680	94	3,439
幕張西	1,482	21,540	60	1,860
磯辺	825	13,057	36	1,390
幸町	385	18,359	51	2,093
高浜	3,284	17,617	54	1,598
打瀬	3,194	39,290	109	2,644
合計	94,251	1,087,973	64	97,411

4 公民館図書室資料の整備状況 (平成 30 年度)

館名	蔵書(冊)	雑誌(誌)	新聞(紙)	蔵書中児童書数(冊)
生浜	15,871	8	1	6,652
幕張	20,912	9	1	7,943
検見川	25,386	8	1	9,933
さつきが丘	24,417	3	1	9,201
長作	21,373	8	1	8,896
朝日ヶ丘	19,876	6	1	7,006
千草台	24,710	5	1	8,338
草野	22,775	4	1	8,794
山王	23,328	7	1	86,459
都賀	22,648	5	1	8,303
緑が丘	16,753	5	1	5,651
更科	16,122	7	1	7,191
大宮	23,747	3	1	7,593
みつわ台	24,065	9	1	9,035
若松	22,122	6	1	8,875
桜木	23,487	9	1	8,289
誉田	32,700	7	1	12,487
越智	17,569	8	1	6,963
幕張西	20,902	5	1	7,264
磯辺	20,611	7	1	10,590
幸町	47,733	6	1	16,814
合計	487,089	135	21	184,463

5 公民館図書室の図書貸出状況、開館日数 (平成 30 年度)

館名	図書			開館日数(日)
	一般	児童	合計	
生浜	19,857	10,796	30,653	346
幕張	46,329	29,707	76,036	346
検見川	25,221	19,568	44,789	346
さつきが丘	21,825	8,089	29,914	346
長作	10,708	4,130	14,838	346
朝日ヶ丘	38,254	16,183	54,437	346
千草台	21,388	7,150	28,538	346
草野	19,972	8,825	28,797	346
山王	19,753	12,400	32,153	346
都賀	16,712	16,210	32,922	346
緑が丘	24,026	13,343	37,369	346
更科	3,384	1,836	5,220	346
大宮	11,827	3,678	15,505	346
みつわ台	49,712	27,635	77,347	346
若松	17,533	16,392	33,925	346
桜木	17,400	15,101	32,501	346
誉田	21,729	17,917	39,646	346
越智	15,246	6,119	21,365	346
幕張西	43,210	43,228	86,438	346
磯辺	18,507	7,910	26,417	346
幸町	32,036	14,798	46,834	346
合計	494,629	301,015	795,644	

※生浜・検見川・若松・高浜公民館は、修繕のため休館あり

■図書館

1 図書館の概要

図書館は昭和 47 年の北部図書館（現稲毛図書館）の開館に始まる。現在、中央図書館を中核とし、地区図書館 6 館、平成 29 年 3 月に開館した「みずほハスの花図書館」を加えた分館 8 館及び公民館図書室 21 室を設置し、移動図書館と併せて市内全域に図書館サービスを行っている。

<図書館の特色>

- ①だれもが、いつでも、どこでも気軽に利用できるように市内に 15 の図書館と 21 の公民館図書室を設置し、全てをオンラインで結び、貸出・返却等の業務のほか、資料情報の提供も行っている。
また、市内の図書館間（公民館図書室を含む）にブックメールカーを週 6 日運行し、市内図書館の所蔵資料の共有化と有効利用を図り、市民への迅速な資料の提供に努めている。
- ②インターネットによる所蔵資料の蔵書検索サービス等を行い、幅広い情報提供に努めるとともに、平成 19 年 4 月よりインターネットを通じた予約サービスを開始した。
- ③市民の高度なレファレンスに応えるため、中央図書館を核として調査・研究機能の充実に努めている。平成 19 年 4 月よりインターネットによるレファレンスサービスを開始した。
- ④市民の多岐多様なニーズに応えるため、中央図書館を核として、それぞれの図書館の機能、役割に沿った資料の体系的な収集、保存を行っている。
- ⑤図書館の利用に障害のある方へのサービスとして、対面音訳、自宅配本や郵送貸出等のサービスの充実に努めている。
- ⑥平成 16 年 3 月に「千葉市子ども読書活動推進計画」を策定。平成 23 年 3 月には第 2 次計画を、また平成 28 年 3 月には第 3 次計画を新たに策定し、より一層の子どもの読書活動の推進を図っている。
- ⑦平成 22 年 3 月に「千葉市図書館サービスプラン 2010～きて、みて、発見！身近で頼れるみんなの図書館」を策定し、図書館サービスの充実に努めている。
- ⑧平成 26 年 3 月に「千葉市読書環境整備計画」を策定し、サービス拠点の整備、ICT の利活用、既存図書館の機能更新等、整備の方向性を示した。
- ⑨郷土資料のデジタル化事業により、平成 24 年度に広報映画など 118 本の映像資料をデジタル化し、平成 25 年度は、市民フォトちば全 150 冊と写真資料約 3 万枚をデジタル化した。また、平成 26 年 3 月には、映像資料（50 点）の貸出、図書館ホームページでの写真資料（100 点）の公開を開始した。

2 図書館資料の整備状況（平成 30 年度）

館名	図書			視聴覚資料					雑誌	新聞	紙芝居
	一般	児童	合計	CD	カセット	ビデオ	DVD	マイクフィルム			
中央図書館	冊 862,558	冊 153,700	冊 1,016,258	点 8,473	点 208	点 1,877	点 2,875	点 1,228	誌 716	紙 118	点 1,081
移動図書館	14,182	9,224	23,406	—	—	—	—	—	6	—	—
団体貸出	8,141	50,384	58,525	—	—	—	—	—	—	—	—
みずほハスの花図書館	17,034	6,033	23,067	—	—	—	—	—	32	—	—
計	884,881	213,308	1,098,189	8,473	208	1,877	2,875	1,228	754	118	1,081
みやこ図書館	83,449	28,793	112,242	2,007	730	49	69	—	114	10	800
白旗分館	52,278	18,486	70,764	—	—	—	1	—	55	6	495
計	135,727	47,279	183,006	2,007	730	49	70	0	169	16	1,295
花見川図書館	86,432	23,209	109,641	2,278	3	66	24	—	120	9	608
花見川団地分館	44,154	16,509	60,663	—	—	—	1	—	62	5	161
計	130,586	39,718	170,304	2,278	3	66	25	0	182	14	769
稲毛図書館	115,927	33,401	149,328	2,724	430	65	22	0	130	10	317
若葉図書館	89,512	23,450	112,962	2,024	268	52	12	—	110	11	382
西都賀分館	47,588	19,514	67,102	—	—	—	1	—	51	7	168
泉分館	32,347	9,769	42,116	—	—	2	3	—	46	5	380
計	169,447	52,733	222,180	2,024	268	54	16	0	207	23	930
緑図書館	97,111	34,558	131,669	2,725	161	49	9	—	167	9	589
あすみが丘分館	48,012	19,449	67,461	—	—	1	1	—	56	8	582
土気図書室	16,877	12,479	29,356	—	—	—	—	—	16	—	174
計	162,000	66,486	228,486	2,725	161	50	10	0	239	17	1,345
美浜図書館	86,375	24,798	111,173	3,807	—	11	7	—	103	10	673
打瀬分館	44,484	16,974	61,458	—	—	—	1	—	89	10	461
計	130,859	41,772	172,631	3,807	0	11	8	0	192	20	1,134
合計	1,746,461	500,730	2,247,191	24,038	1,800	2,172	3,026	1,228	1,873	218	6,871

3 図書・視聴覚資料の貸出状況、開館日数（平成 30 年度）

館名	図書			視聴覚資料				開館日数
	一般	児童	合計	C D	カセット	ビデオ	DVD	
	冊	冊	冊	点	点	点	点	日
中央図書館	699,356	334,570	1,033,926	43,944	191	237	26,157	296
移動図書館	28,261	17,382	45,643	—	—	—	—	230
団体貸出	21	23,346	23,367	—	—	—	—	230
みずほハスの花川図書館	121,048	55,015	176,063	2,035	4	9	470	324
計	848,686	430,313	1,278,999	45,979	195	246	26,627	
みやこ図書館	137,130	61,452	198,582	5,760	148	8	275	292
白旗分館	91,865	58,226	150,091	3,012	39	36	678	277
計	228,995	119,678	348,673	8,772	187	44	953	
花見川図書館	90,707	23,800	114,507	5,241	170	12	240	292
花見川団地分館	80,660	21,275	101,935	1,398	6	16	351	277
計	171,367	45,075	216,442	6,639	176	28	591	
稲毛図書館	225,402	127,455	352,857	11,480	108	23	1,024	292
若葉図書館	112,662	42,461	155,123	7,215	119	19	374	292
西都賀分館	66,934	35,761	102,695	1,800	4	14	285	277
泉分館	27,120	10,975	38,095	276	1	1	69	277
計	206,716	89,197	295,913	9,291	124	34	728	
緑図書館	216,609	140,783	357,392	9,804	2	46	611	292
あすみが丘分館	13,458	7,021	20,479	322	1	2	75	43
土気図書室	61,126	36,395	97,521	1,552	2	9	461	254
計	291,193	184,199	475,392	11,678	5	57	1,147	
美浜図書館	313,115	129,218	442,333	17,528	10	35	1,152	292
打瀬分館	175,395	96,904	272,299	2,491	0	18	552	277
計	488,510	226,122	714,632	20,019	10	53	1,704	
合計	2,460,869	1,222,039	3,682,908	113,858	805	485	32,774	

4 千葉市図書館情報ネットワーク協議会

千葉市図書館情報ネットワーク協議会は、市内の公立図書館、大学図書館、研究機関等の図書室などが、館種を越えた相互協力を通じて、情報提供の推進と図書館サービスの向上を図ることを目的として平成 6 年 1 月に設立された。

平成 30 年度の加盟館は 25 館となっている。

総会、理事会、年 2 回の研修会及び機関紙の発行等の活動を行っている。

■文化財

郷土の歴史・文化への理解を深め、個性豊かな地域文化をはぐくむために、文化財の保存と活用の施策を進める。

《文化財の調査研究》

- 文化財の実態把握と基礎調査の推進
- 文化財台帳の整備

《文化財の保護》

- 主要な文化財の指定・登録
- 文化財の保全と管理の充実
- 埋蔵文化財保護のための助成と指導
- 史跡の公有化と環境整備の推進
- 文化財保護体制の強化

《文化財の公開と活用》

- 資料の公開・展示・収集・保管の充実、普及活動の拡充
 - ・埋蔵文化財調査センター …… 埋蔵文化財
 - ・加曽利貝塚博物館 …… 縄文貝塚資料
 - ・郷土博物館 …… 歴史・民俗・美術工芸

1 文化財の保護と周知

市内に所在する史跡や建造物などの文化財について、関係諸機関等と協力して保護と周知に努め、郷土の文化財に対する市民の理解と愛護の心を培い、郷土意識の高揚を図る。

また、関係部局・機関との連携のもとに、市域に所在する埋蔵文化財を適切に保護するため、普及啓発を行う。

2 文化財の指定・登録

市内に所在する様々な文化財の実態把握に努め、市指定文化財の指定および市地域文化財の登録に向けた調査・検討を行う。

3 文化財の管理

- 指定・登録文化財の管理

市内に所在する指定・登録文化財を現状の姿で永く後世に伝えるために、その実態を把握し、管理及び保存・整備についての助成を行うとともに、適切な指導を行う。

- 史跡等の管理

公有化して保存されている遺跡について、雑草の除去や樹木伐採等を定期的に行い、景観および安全を保持するとともに、将来の整備・活用に向けて良好に保全する。

4 加曽利貝塚の魅力向上

平成 29 年 10 月 13 日、我が国文化の象徴として、加曽利貝塚が国の特別史跡に指定された。縄文時代としては 4 例目、貝塚としては初めてであり、全国から注目されている。

この機会を活かし、加曽利貝塚の魅力や重要性を多くの方に知ってもらうため、平成 31 年 2 月に特別史跡加曽利貝塚ランドデザインを策定した。引き続き縄文貝塚文化の研究と加曽利貝塚の史跡整備を進め、加曽利貝塚でしか

できない縄文体験やイベントを実施していく。

5 埋蔵文化財の保護と事前協議（平成30年度）

開発事業に先立って、埋蔵文化財保護のために事業者と綿密に事前協議を行い、開発事業と埋蔵文化財の円滑な調整を図る。

- (1) 埋蔵文化財の所在の協議依頼…………… 36件
 (内訳) 埋蔵文化財有り…………… 16件
 埋蔵文化財無し…………… 20件

(2) 埋蔵文化財発掘の届出等

ア 発掘調査の届出・報告 17件

調査主体者	確認調査	確認・本調査	本調査	計
公益財団法人千葉市教育振興財団	0	0	2	1
千葉市埋蔵文化財調査センター	12	0	1	16
合計	12	0	3	17

イ 土木工事等の届出・通知 240件

届出・通知者	発掘調査	工事立会	慎重工事	計
民間	17	68	139	224
公共	1	9	6	16
合計	18	77	145	240

6 郷土芸能保護事業の充実

(1) 郷土芸能後継者養成

郷土芸能保存協会の加盟団体が通年で実施している神楽・囃子・獅子舞等の後継者養成事業に補助金を交付し、郷土芸能の保存・振興を図っている。

(2) 郷土芸能用具補修

郷土芸能で使用している装束・面・太鼓等の貴重な用具を後世に伝えるため、用具の補修費の一部を助成している。

<千葉市郷土芸能保存協会加盟団体>

郷土芸能名	保存団体名	継承地	指定・登録
浅間神社の神楽	稲毛浅間神社神楽連	稲毛区稲毛	県指定
三代王神社の神楽	三代王神社神楽連(休会中)	花見川区武石町	市登録
作草部神社の神楽	作草部神社神楽連	稲毛区作草部	
登戸の神楽囃子	登渡神社登戸囃子連	中央区登戸	市登録
千葉神社の神楽	千葉神社神楽連	中央区院内	
八劔神社の神楽	八劔神社神楽連	中央区南生実町	市指定
大六天神社の囃子	貝塚大六天神社囃子連	若葉区貝塚町	
浜野の祭囃子	浜野祭囃子保存会	中央区浜野町	
矢作の囃子	矢作囃子保存会	中央区矢作町	

諏訪神社の囃子	都町諏訪神社囃子会	中央区都町	
検見川神社の神楽・祭囃子	検見川神社神楽囃子連	花見川区検見川町	市登録

■埋蔵文化財調査センター

発掘調査によって収集された多くの出土品や記録物の適切な保存と活用、埋蔵文化財の調査研究等を推進している。

なお、発掘調査・文化財普及事業の一部については、公益財団法人千葉市教育振興財団に委託している。

市内各所の開発などに伴う埋蔵文化財・発掘調査による出土品及び図面・写真等の記録はセンターに納められ、保管される。保管資料については修復し台帳に登録して、教育・普及活動、市民の学習活動に活用できるよう保管体制の整備を進めている。

1 収蔵保管

○新収蔵資料

遺跡名	場所	時代・種別	資料
山之越第1遺跡	若葉区小倉町	縄、平 集落跡	縄文土器、土師器、須恵器、鉄製品
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	縄、古、奈 集落跡	縄文土器、石器、土師器、須恵器、土製品、石製品、鉄製品

※縄=縄文時代、古=古墳時代、奈=奈良時代、平=平安時代

2 文化財普及

(1) 常設展示（館内）

埋蔵文化財の保護と活用、センターの業務内容についてパネルによって解説するとともに、千葉市の原始・古代から歴史時代に至る移り変わりを、これまでの発掘調査で発見された遺構や出土遺物、複製品・模型・解説パネルなどで、よりわかりやすく、視覚的に学習できるようにしている。

(2) 速報展示（館内）

発掘調査等で発見された遺物・遺構の中で、歴史的価値の高いもの・稀少なもの・話題性に富むものなどを速やかに展示し、市民の学習に供するとともに、広く一般に公開する。

(3) 埋蔵文化財ロビー巡回展

埋蔵文化財を通して千葉市の歴史を理解してもらうため、収蔵している埋蔵文化財を市内の各施設のロビー等で期間を決めて展示・公開している。

令和元年度は、『環状石器展』と題し、令和元年11月13日から令和2年3月1日にかけて、郷土博物館、ギャラリー・いなげ、埋蔵文化財調査センター、中央図書館、生涯学習センターの5施設で出土品やパネル等の展示を行う。

また、開催期間中に講座を生涯学習センターで2回実施する。

(4) ミニ企画展

公共施設等の依頼により各施設などで、パネル・埋蔵文化財等を展示・公開し、千葉市の歴史をわかりやすく説明する。

(5) 出前授業

主に歴史教育の一環として小学校を中心に、滑石を使用した勾玉作り、火おこし、組紐作りや本物の土器・石器等

に触れる体験を行うとともに、画像データなどを活用して埋蔵文化財の調査方法や学校周辺の遺跡容器の歴史に関する講座を実施している。

(6) 講師派遣

生涯学習センター・公民館・博物館等の施設での事業やその他各種団体による講演会等に講師を派遣している。

(7) 資料貸出

小学校を対象に古墳時代の土器セット（甕・甑・杯など10点）の貸出を行っている。

(8) 千葉市遺跡発表会

市内で実施した発掘調査の最新の成果を広く公開することを目的に開催している。

令和元年度は、市内の遺跡に関する発表と加曽利貝塚発掘調査速報・講演を行う。

3 埋蔵文化財調査（平成30年度）

市内で現在周知されている遺跡は、1,336か所である。開発事業に先立ち、事業者の協力を得て、発掘調査を行い、遺物の収集・記録による保存を行っており、調査によって出土した遺物や記録類については整理をし、報告書として刊行している。

平成30年度は、特別史跡加曽利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査を実施した。そのほか、市公共事業に伴う遺跡の本調査、各種開発事業に伴う12遺跡の確認調査、6遺跡の整理・再整理を実施し、遺跡の整理・報告書刊行を行い、民間開発に伴う4遺跡の本調査、1遺跡の整理・報告書刊行を行った。

<平成30年度埋蔵文化財調査>

※旧＝旧石器時代、縄＝縄文時代、弥＝弥生時代、古＝古墳時代、奈＝奈良時代、平＝平安時代、中＝中世、近＝近世

(1) 加曽利貝塚

（国庫補助金【文化庁】を受けて実施する特別史跡加曽利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査及び整理作業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
加曽利貝塚	若葉区桜木	700㎡（内容確認）	縄、古 貝塚、集落跡

(2) 発掘調査（市公共事業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
木戸作遺跡・内野遺跡	若葉区多部田町	1,550㎡（本調査）	縄、古、平 古墳群 集落跡

(3) 発掘調査

（市内遺跡：国庫補助金【文化庁】を受けて実施する民間開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査及び整理作業）

作山古墳群	中央区仁戸名町	128㎡（確認調査）	古 集落跡 古墳
貝殻畑遺跡	花見川武石町	250㎡（確認調査）	縄 貝塚
清水遺跡	緑区誉田町	55㎡（確認調査）	縄 包蔵地
大北遺跡	中央区宮崎町	33㎡（確認調査）	縄、弥、古、奈、平 集落跡 貝塚
馬場遺跡	稲毛区園生町	83㎡（確認調査）	旧、縄、古、奈、平 包蔵地、集落跡
花井田遺跡	若葉区更科町	54㎡（確認調査）	縄 包蔵地
藤葉遺跡	中央区花輪町	120㎡（確認調査）	平、中 包蔵地、貝塚、城館跡 古墳
うならす遺跡	若葉区多部田町	80㎡（確認調査）	旧、縄、古、奈、平、中、近 包蔵地、集落跡

種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	710㎡(確認調査)	旧、縄、古、奈、平 包蔵地、集落跡
--------	--------	------------	-------------------

(4) 発掘調査(開発事前:緊急性の高い開発事業に係る埋蔵文化財の発掘調査)

坪ノ内遺跡	稲毛区園生町	184㎡(確認調査)	縄 包蔵地
古山遺跡	若葉区加曾利町	38㎡(確認調査)	縄、弥、古 集落跡
味噌草野遺跡	若葉区坂月町	65㎡(確認調査)	縄、平 包蔵地

(5) 発掘調査(民間事業)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
貝殻畑遺跡	花見川区武石町	610㎡(本調査)	縄 貝塚
古山遺跡	若葉区加曾利町	575㎡(本調査)	縄、弥、古 集落跡
大北遺跡	中央区宮崎町	200㎡(本調査)	縄、弥、古、奈、平 集落跡 貝塚
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	7,380㎡(本調査)	旧、縄、古、奈、平 包蔵地、集落跡

(6) 整理(市公共事業)

遺跡名	場所	調査年度	備考
餅ヶ崎遺跡	若葉区源町	昭和50~59年度	旧、縄、弥、古、平、中 集落跡
杉葉見遺跡ほか4遺跡	花見川区畑町ほか	平成21年度ほか	古 集落跡ほか(再整理)

(7) 整理(民間事業)

遺跡名	場所	調査年度	備考
東海道遺跡	稲毛区宮野木町	平成29年度	古、平 貝塚

■千葉市の文化財一覧

1 指定・登録文化財件数

()は特別史跡の件数

種類	有形文化財							無形文化財	民族文化財		記念物			伝統的建造物群	計
	建造物	彫刻	工芸品	絵画	書跡古文書典籍等	考古資料	歴史資料		有形	無形	史跡	名勝	天然記念物		
区分															
国(指定)			1	1						5(1)		2			9(1)
国(登録)	6														6
県(指定)	3	3	4	3	3	2		2	2	6		3			31
市(指定)	6	16	3	1	2	7	1		1	12	1				50
市(地域)	1				2		1		4	2					10
計	16	19	8	5	7	9	2	2	7	25(1)	1	5			106(1)

2 国指定文化財 9件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
記念物	特別 史跡	加曾利貝塚	若葉区桜木8丁目ほか	千葉県 ほか	H29	公開
	史跡	月ノ木貝塚	中央区仁戸名町 289-1 ほか	千葉県 ほか	S52	公開
		荒屋敷貝塚	若葉区貝塚町 726-1 ほか	千葉県 ほか	S53	公開
		櫛橋貝塚	花見川区さつきが 丘 1-18	千葉県	S56	公開
		花輪貝塚	若葉区加曾利町	法人	H18	非公開
	天然 記念物	タンチョウ	若葉区源町 280 (千葉県動物公園内)	千葉県	S62	公開
		オジロワシ	若葉区源町 280 (千葉県動物公園内)	千葉県	S63	公開
有形 文化財	工芸品	刀 無銘吉岡一文字		個人	S30	非公開
	絵画	紙本墨画烏鷺図 長谷川等伯筆 六曲屏風		個人	S44	非公開

3 国登録文化財 6件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉市民ギャラリー・いなげ (旧神谷伝兵衛稲毛別荘)	稲毛区稲毛 1-8-35	千葉県	H9	公開
		千葉トヨペット本社 (旧勸業銀行本店)	美浜区稲毛海岸 4-5-1	千葉トヨ ペット 株式会社	H9	公開
		千葉県水道局千葉高架水槽	中央区矢作町 670	千葉県 水道局	H19	非公開
		千葉県水道局千葉分場 1 号 配水池	中央区矢作町 670	千葉県 水道局	H29	非公開
		大巖寺本堂	中央区大巖寺町 180-1	大巖寺	H23	公開
		大巖寺書院	中央区大巖寺町 180-1	大巖寺	H23	公開

4 県指定文化財 31件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉教会教会堂	中央区市場町 9-20	日本キリ スト教団 千葉教会	S50	非公開
		旧四関家住宅	若葉区御殿町 2, 538-11 ほか	千葉県	S52	非公開
		旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築	稲毛区轟町 3-59-6	千葉経済 学園	S63	公開
	彫刻	木造十一面観音立像	花見川区花島町 60	天福寺	S45	非公開
		木造伝七仏薬師坐像	緑区平山町 271	東光院	S59	非公開
		木造薬師如来坐像	緑区富岡町 209	長徳寺	S59	非公開
	工芸品	半円方格帯神獸鏡		個人	S30	非公開
		梵鐘 (宝徳元年在銘)	緑区富岡町 209	長徳寺	S49	非公開
		鑄銅鱗口 (延文六年在銘)	若葉区中野町 699-1	本城寺	S57	非公開
		金銅透彫六角釣灯籠	若葉区大宮町 3, 869	栄福寺	S60	非公開

有形文化財	絵画	紙本著色千葉妙見大縁起絵巻	若葉区大宮町 3, 869	栄福寺	H5	非公開
		藁屋根	中央区中央港 1-10-1 (千葉県立美術館)	千葉県	H30	特定日公開
		漁婦	中央区中央港 1-10-1 (千葉県立美術館)	千葉県	H30	特定日公開
	書跡	石井雙石篆刻資料	中央区中央港 1-10-1 (千葉県立美術館)	千葉県	H28	特定日公開
		房総数学文庫	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物館)	千葉県	S43	非公開
	古文書	覚性御房御返事	中央区長洲 1-33-3	立正安国会	S57	非公開
		考古資料	千葉寺経塚出土資料	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物館)	千葉県	H15
	浅間山古墳石室出土遺物		中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物館)	千葉県	H20	公開
無形文化財		陶芸 鉄絵銅彩		神谷紀雄 (保持者)	H19	
		日本刀の鍛錬		松田周二 (保持者)	H26	
民俗文化財	無形	浅間神社の神楽	稲毛区稲毛 1-15	浅間神社神楽連	S37	特定日公開
		下総三山の七年祭り	千葉市・船橋市・八千代市・習志野市	七年まつり保存会	H15	特定日公開
記念物	史跡	戸塚派揚心流流祖戸塚彦介英俊・二代戸塚英美墓	中央区市場町 10-11	胤重寺	S18	公開
		青木昆陽甘藷試作地	花見川区幕張町 4-594-2	千葉市	S29	公開
		長谷部貝塚	緑区平山町 1, 204 ほか	袖ヶ浦カントリー倶楽部	S35	非公開
		大覚寺山古墳	中央区生実町 1, 861-1 ほか	千葉市	S46	公開
		荻生道遺跡	緑区小食土町 746 ほか (昭和の森公園内)	個人	S53	公開
		東寺山貝塚	若葉区みつわ台 1-18	千葉市	S54	公開
	天然記念物	千葉寺ノ公孫樹	中央区千葉寺町 161	千葉寺	S10	公開
		検見川の大賀蓮	花見川区畑町 1, 051	東京大学緑地植物実験所	S28	特定日公開
		袖ヶ浦市吉野田の清川層産出の脊椎動物化石	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物館)	千葉県	H19	公開

5 市指定文化財 50 件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公 開 / 非公開	
有形 文化財	建 造 物	五輪塔	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	S40	公 開
		五日堂の五輪塔	緑区誉田町 1-139	本満寺	S42	公 開
		伝千葉宗胤五輪塔	中央区弁天 4-7-23	宗胤寺	S42	公 開
		ジャジャシキの石造五輪塔	緑区越智町 171	個人	S62	公 開
		旧生浜町役場庁舎	中央区浜野町 1, 290-3	千葉市	H6	公 開
		旧川崎銀行千葉支店本館	中央区中央 3-10-8	千葉市	H7	公 開
	彫刻	大日如来坐像	花見川区幕張町 2-1, 003	宝幢寺	S35	非公開
		阿弥陀如来立像	花見川区幕張町 2-1, 003	宝幢寺	S35	非公開
		薬師如来像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		月光菩薩像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		小壁嵌板彫刻	中央区登戸 3-3-8	登渡神社	S42	公 開
		善光寺式観世音立像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開
		長沼の駒形大仏	稲毛区長沼町（長沼 駒形観音堂境内）	長沼町内 会	S49	公 開
		木造妙見菩薩立像	若葉区大宮町 3, 869	栄福寺	S62	非公開
		木造天部形立像 2 軀	緑区平山町 278	東光院	H11	非公開
		木造阿弥陀如来坐像	中央区川戸町 694	福寿院	H11	非公開
		木造勢至菩薩立像	緑区おゆみ野有吉 31-4	泉蔵寺	H11	非公開
		木造釈迦如来坐像	中央区仁戸名町 194	仁守寺	H11	非公開
		木造阿弥陀如来立像	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	H12	非公開
		木造不動明王頭部	中央区中央 4-5-6	光明寺	H12	非公開
		銅造千手観音菩薩坐像	中央区市場町 10-11	胤重寺	H12	非公開
		木造阿弥陀如来立像	中央区生実町 1, 783	大覚寺	H12	非公開
	工 芸 品	梵鐘	中央区亥鼻 1-6-1 （千葉市立郷土博 物館）	千葉市	S40	公 開
		銅板押出阿弥陀三尊像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開
		千眼神社の鰐口	中央区亥鼻 1-6-1 （千葉市立郷土博 物館）	天満宮	S49	公 開
	絵画	両界曼荼羅 （胎蔵界・金剛界）	中央区亥鼻 1-6-1 （千葉市立郷土 博物館）	金光院	S38	非公開
	古 文 書	不受不施派関係古文書	中央区浜野町 1, 252	本行寺	S42	非公開
		原文書	中央区亥鼻 1-6-1 （千葉市立郷土 博物館）	千葉市	H28	非公開
	考古 資料	七廻塚古墳出土品	中央区南生実町 1210（千葉市埋蔵文 化財調査センター）	千葉市	S34	公 開
		武石の板碑	花見川区武石町 1-1, 413	真蔵院	S34	公 開
古瀬戸灰釉四耳壺		中央区亥鼻 1-6-1 （千葉市立郷土 博物館）	千葉市	H13	公 開	

有形文化財	考古資料	常滑長頸壺	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物館)	千葉市	H13	公開
		内野第1遺跡出土 人面付土版	中央区南生実町 1210 (千葉市埋蔵文化財調査センター)	千葉市	H23	公開
		五十石遺跡出土 把手付中空円面硯 附 盤 1 点	中央区南生実町 1210 (千葉市埋蔵文化財調査センター)	千葉市	H24	公開
		中鹿子第2遺跡出土土偶	中央区南生実町 1210 (千葉市埋蔵文化財調査センター)	千葉市	H25	公開
	歴史資料	民間航空資料	美浜区高浜 7-2-1 (稲毛民間航空記念館)	千葉市・ 登渡神社	S58	公開
民俗文化財	無形	神楽・神楽書	中央区南生実町 885	八剣神社 神楽連	S37	特定日 公開
記念物	史跡	猪鼻城跡 (含七天王塚)	中央区亥鼻ほか	千葉市・ 千葉大学	S34	公開
		千葉神社	中央区院内 1-16-1	千葉神社	S34	公開
		千葉寺境内	中央区千葉寺町 161	千葉寺	S34	公開
		千葉氏累代の墓碑	稲毛区轟町 2-1-27	大日寺	S34	公開
		荒久古墳	中央区青葉町 (青葉の森公園内)	千葉県	S35	公開
		公立千葉病院跡	中央区中央 4 丁目	千葉大学 医学部	S36	公開
		共立病院跡	中央区院内 2 丁目 (院内公園内)	千葉大学 医学部	S36	公開
		怨閑塚	緑区誉田町 2-11-3	個人	S42	公開
		森川家累代の墓碑	中央区生実町 1, 156	重俊院	S42	公開
		滑橋貝塚	若葉区小倉町 1, 014 ほか	個人	S56	公開
		千葉山	稲毛区園生町 444- 1 ほか	金蔵院	S56	公開
		千葉御茶屋御殿跡	若葉区御殿町 2, 549	千葉市	H16	公開
	名勝	稲毛の松林	稲毛区稲毛 1-10-16 ほか	千葉市・ 浅間神社 ほか	S35	公開

6 市地域文化財 10 件

種別	名称	所在地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形文化財	建造物	千葉市ゆかりの家・いなげ (旧武見家住宅)	稲毛区稲毛 1-16-12	千葉市	H27	公開
	古文書	平川町内会文書	中央区亥鼻 1-6-1	千葉市緑 区平川町 内会	H20	公開
		稲荷町有文書	中央区稲荷町 2-8-30	稲荷神社	H22	非公開
	歴史資料	黒砂分教場の記念碑	稲毛区黒砂 4 丁目	黒砂第一 自治会	H27	公開
民俗文化財	無形	登戸の神楽囃子	中央区登戸 3-3-8	登渡神社 登戸囃子 連	H20	特定日 公開

		寒川神社の御浜下り	中央区寒川町 1-123	寒川神社 氏子青年会	H21	公開
		三代王神社の神楽	花見川区武石町 1-4	三代王神社 神楽連	H22	特定日 公開
		検見川神社の神楽・祭囃子	花見川区検見川町 1-1	検見川神社 神楽囃子連	H25	特定日 公開
記念物	史跡	遠近庵三市の追悼碑	花見川区検見川町 1-5	宝蔵院	H21	公開
		「開有富」の開墾碑	花見川区作新台 5- 14	春日神社	H21	公開

■加曾利貝塚博物館

1 加曾利貝塚

国内に約 2,400 か所ある縄文時代の貝塚の中で、全長が 300m を超える最大級の規模を誇る貝塚として知られる。学術的な価値も高く、明治時代から著名な人類学者・考古学者によって発掘され、縄文時代の研究に欠くことのできない資料を数多く提供してきた。

現在、縄文時代中期を主体とする北貝塚、後期を主とする南貝塚とその周辺を含む約 15.1 万㎡が国の史跡に指定され、貝塚の保護を図るとともに、縄文時代の文化や暮らしに親しめる公園として公開・活用されている。公園内は縄文時代の植生に近い環境が復原・保全され、落葉広葉樹林を主とした緑が広がる。また、希少な動植物も生息しており、環境教育などへの活用も期待されている。

平成 24 年度からは加曾利貝塚の価値を高め、その重要性を広く知ってもらうため、特別史跡指定を目指した取り組みを進め、平成 29 年 10 月 13 日に「縄文時代中期の貝塚を含む環状集落と後期の貝塚を含む馬蹄形集落から成る国内最大級の集落跡。考古学の研究史における重要性、埋蔵文化財保護の歴史、埋蔵文化財の整備と活用に関する先駆性、教科書等を通しての全国的な知名度等の様々な観点から、我が国文化の象徴として特に重要である。」として指定された。平成 29 年度から 45 年ぶりに発掘調査に着手し、加曾利貝塚の規模や構造等の解明に向けた調査研究を継続的に進めている。



▲空からみた加曾利貝塚

2 博物館の特色

貝塚そのものを展示対象とする「野外博物館」を目指し、昭和 41 年に開館した。加曾利貝塚の出土資料を中心とした館内展示と合わせ、貝塚の内部を常に観覧できるように設置された野外施設や復元集落を見学することで、貝塚や縄文時代の暮らしや文化について体感的に学ぶことができる。

平成 15 年度にはボランティアの育成・活用を開始し、見学ガイドや体験活動の充実など、来館者が縄文時代について興味深く学ぶための支援を行っている。

3 野外施設の整備

博物館の設置と合わせて整備が進められた北貝塚では、発掘した住居跡や貝塚の断面をいつでも見学できる観覧施設が昭和 43 年に整備された。一方、南貝塚では、昭和 63 年度から遊歩道や説明板、復元集落などが整備されると

ともに、新たに貝塚の断面を観覧できる施設が設置された。このため現在では、北・南両貝塚の時代の異なる貝層断面を比較して見学できるようになった。

北貝塚の住居跡群の観覧施設では、露出している貝層断面や遺構面の劣化が進んでいたが、新たな薬剤による保存処理やレーザークリーニングによる実験が行われ、現在は発掘当初に近い状態で見学できる。また、復元集落では、平成 27 年度末に新たに 1 棟の竪穴式住居を復元しており、現在、3 棟が整備されている。平成 28 年度より来館者が縄文時代の暮らしや文化を想像しながら見学できる環境の整備に努めている。

4 館内の展示

○「加曾利貝塚から縄文時代の貝塚をみる」を常設展とし、テーマを設けて企画展を実施している。



▲展示 「ムラの生活」



▲展示 企画展示 「あれも E これも E

—加曾利 E 式土器— (千葉市内編)」

5 入館状況 (平成 30 年度)

年度	開館 日数	大人		小・中学生		合計
		個人	団体	個人	団体	
30	304	39,904 人	4,987 人	23,180 人	9,151 人	77,222 人

6 事業の概要

<令和元年度行事>

	行事	期間・期日	募集人員	内容ほか
展 示	「特別史跡加曾利貝塚 平成 30 年度発掘調査速 報展」	平成 31 年 3 月 16 日(土) ～令和元年 5 月 26 日(日)	自由	平成 30 年度に実施した発掘調査で出土した遺物等の展示を行う。
	春のパネル展「加曾利貝塚の歴史展」	令和元年 6 月 1 日(土) ～6 月 30 日(日)	自由	昭和から令和へと移り変わる加曾利貝塚の歴史を写真を通して振り返る。
	夏休み子ども向け企画展「縄文から令和へーいまとむかしの知恵くらべー」	令和元年 7 月 13 日(土) ～9 月 1 日(日)	自由	縄文時代と現代の道具をくらべ、縄文人の生活の知恵や縄文時代から現代までの道具の移り変わりを紹介する。
	秋のパネル展「祝！令和写真で見る加曾利貝塚の万葉植物」	令和元年 9 月 7 日(土) ～11 月 4 日(月・祝)	自由	新元号「令和」が万葉集から出典されたことにちなみ、公園内でみられる「万葉集に登場する植物」にスポットをあてて展示を行う。

	企画展「あれも E これも E-加曽利 E 式土器-(印旛地域編)」	令和元年 11 月 16 日(土) ～令和 2 年 3 月 1 日(日)	自由	加曽利貝塚が標識である加曽利 E 式土器について、印旛地域の遺跡から出土した同土器を集め展示解説を行う。
	「特別史跡加曽利貝塚 令和元年度発掘調査速報展」	令和 2 年 3 月 14 日(土) ～5月下旬	自由	令和元年度に実施した発掘調査で出土した遺物等の展示を行う。
教 育 普 及	縄文ひろば	毎月第 2・4 日曜日(除外日あり)	自由	縄文時代の火おこしやアングイン編みなどの体験・学習。
	縄文春まつり	令和元年5月4日(土)・5日(日)	自由	各種縄文体験やクイズラリー、ステージプログラム、東京 2020 大会 PR、移動動物園、イボキサゴを使った軽食やその他物販等を行うイベントを開催する。
	縄文土器づくり講座	①令和元年6月1日(土)・8日(土)・ 15日(土)、7月13日(土) ②令和元年9月7日(土)・14日(土)・ 21日(土)、10月19日(土)	各回 16人	縄文土器を縄文時代の方法で制作し、縄文時代の技術と文化を体験学習する。
	縄文時代研究講座	①令和元年6月12日(水)、 ②19日(水)、③26日(水)、 ④12月15日(日)、 ⑤令和 2 年 1 月 19 日(日)、 ⑥2月23日(日)	①～③ 自由 ④～⑥ 各回 50人	①～③は、加曽利貝塚に関連したテーマ④～⑥は加曽利 E 式土器をテーマとした講座を行う。
	子ども土器づくり教室	令和元年7月20日(土)、27(土)、 8月17日(土)	定員 16人	小学 5・6 年生を対象とした縄文土器づくり教室で縄文時代の方法で制作し、縄文時代の技術と文化を体験学習する。
	土偶づくり教室	A 令和元年7月20日(日)、 B 7月28日(日)、 A・B 8月18日(日)	A・B 各 16人	小学 3～6 年生を対象とした土偶づくりを実施し、縄文時代の技術や生活文化等を体験学習する。
	縄文時代教室	令和元年8月4日(日)	20人	小学 4～6 年生を対象に、「土器と石器」をテーマとした講座を行う。
	夏休み土器ドキ発掘体験	令和元年7月24日(水)、31日(水)、 8月7日(水)、14日(水)、21日(水)、 28日(水)	各回 8人	小学 3～6 年生を対象に発掘調査の疑似体験を行う。
	夏休み縄文ひろば	令和元年7月27日～8月18日の間の 土・日曜日 (8月10日・11日は除く)	自由	縄文弓矢やスタンプラリーなど「縄文ひろば」の夏休み拡大版。
	縄文くらし体験	①令和元年9月16日(月・祝)、 ②10月14日(月・祝)	自由	復元住居内、または周辺で縄文時代のくらし(どんぐりつぶし、石斧で木を伐るなど)を体験
	自然観察ワークショップ	①令和元年5月25日(土)、 ②令和 2 年 1 月 26 日(日)	① 30人 ② 親子15 組	公園内にある豊かな自然を対象に特徴的な動植物をテーマにしたワークショップを行う。
	縄文秋まつり	令和元年10月5日(土)、6日(日)	自由	各種縄文体験、発掘調査体験、クイズラリー、ステージプログラム、移動動物園、イボキサゴを使った軽食やその他物販等を行うイベントを開催する。
	ちば生きもの科学クラブ ～海の生きものと私たち～	令和元年10月26日(土)	定員 20人	海の生きものと私たちをテーマとした千葉市科学館・千葉市動物公園との連携講座。
石器づくり講座	令和元年11月17日(日)	定員 15人	中学生以上を対象に、縄文人の必需品の石器の製作体験を行う。	

	ナイトミュージアム	令和元年11月30日(土)	自由	博物館や復元集落の夜間公開、星空観察・解説会、貝塚コンサート等を実施。
	骨角器づくり講座	令和2年3月14日(土)	定員15人	高校生以上を対象として骨角器づくり体験を行う。
	速報展見どころ解説	令和2年3月15日(日)	自由	加曽利貝塚発掘調査速報展の展示解説を行う。
調査研究	加曽利E式土器に関する集成研究			
出版	「貝塚博物館紀要」の刊行			

7 博物館の整備

博物館は昭和41年の開館から半世紀が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、平成30年度に策定した加曽利貝塚ランドデザインに基づき、博物館の移転や史跡整備を行う。

■郷土博物館

昭和42年4月、観光課の所管施設「千葉市郷土館」として開館し、昭和51年7月に教育委員会社会教育課へ移管され、さらに昭和54年4月、文化課の設置にともない本市における社会教育施設としての方向づけがなされた。

さらに、昭和58年4月に「千葉市立郷土博物館」と館名を改めた。主として歴史・民俗系の博物館として活動しており、同時に市史編さん事業も行っている。

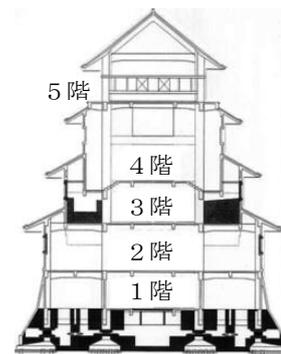
平成19年4月より教育委員会の組織改革に伴い、生涯学習振興課の所管となり、平成27年4月からは文化財課の所管となっている。



▲郷土博物館

1 施設及び展示内容

- 1階 原始・古代から現代までの歴史年表
千葉市の歴史のあれこれを紹介する導入展示のコーナー
- 2階 収蔵資料の展示（特別展・企画展会場）
- 3階 千葉氏の興亡と妙見信仰
- 4階 近現代の千葉
- 5階 展望室（展示室）



2 入館状況（平成30年度）

年度	開館日数	大人		小・中学生		その他 (ボランティア等)	合計
		個人	団体	個人	団体		
30	298	33,664人	3,290人	8,675人	2,404人	4,584人	52,617人

3 展示事業（令和元年度）

事業名	期日等	内容・目的等
特別展「海と千葉（仮称）」	令和2年1月15日（水） ～ 令和2年3月1日（日）	千葉の町のありようを特徴付けている海。その海とともに歩んだ千葉の町の歴史を紹介する特別展。海上交通や運輸、産業など多面から千葉と海の関わりを考察する。
写真でふりかえる平成の千葉市	平成31年4月26日（金） ～ 令和元年5月21日（金）	平成という一つの時代が終わりを迎えるにあたり、この間、千葉市にどのような出来事があったのかを写真を中心に振り返る展示。
企画展「千葉氏入門 Q&A パネル展」	令和元年5月23日（木） ～ 令和元年6月30日（日）	千葉氏の歴史を簡単な Q&A 形式にまとめ、分かりやすい内容で紹介する。
企画展「江戸時代の妙見寺」	令和元年8月24日（土） ～ 令和元年11月19日（火）	千葉神社の前身である妙見寺について、中世以来千葉町の中心に位置し、常に千葉町とともにあった同寺の江戸時代の様子について当時の史料からわかることを紹介する。

4 教育普及事業（令和元年度）

事業名	期日等	内容・目的等
歴史講座	令和元年11～12月 （全3回）	千葉市を中心とした歴史について分かりやすく解説。
鎧やむかしの着物の着用体験	平成31年4月～令和2年3月 （10回） 毎月第3土曜日	中世の鎧や小袖、桂（いずれも複製）などの着用体験により、日本の歴史に親しむ。
夏休み郷土史講座	令和元年7月24日・26日	小学生を対象に古文書や甲冑などの博物館資料を使って郷土の歴史を体験する講座を行い、歴史に親しみ、千葉の歴史や文化への理解を深める。
火縄銃演武	令和元年8月18日（日）	火縄銃の実射（空砲）を行う。銃の現物資料や鉄砲隊の装束、撃ち方などを間近で見学し、歴史理解を深める。
鎧作り体験講座	令和元年8月20～22日 （全3回）	小学生を対象に昔の鎧の複製をボール紙で作り、歴史理解とものづくりを体験。
歴史散歩	令和2年1月25日	郷土博物館周辺の文化財の見学会を行い、千葉市の歴史や文化への理解を深める。
鎌倉騎馬武者体験	令和元年10月12日、 11月9日	鎌倉時代の大鎧等を着用しての乗馬体験を実施
千葉氏公開市民講座	令和元年6月15日（土）、 12月15日（日）	千葉氏の歴史に関する市民向けの講座を実施

5 資料収集保管事業

展示・研究に必要な資料の収集・保管（平成30年度までの収集点数）

歴史	民俗	書籍	科学等	美術	合計
5,275点	6,797点	17,276点	143点	212点	29,703点

6 調査研究事業（令和元年度）

事業名	調査内容
千葉市民俗調査	高齢者からの聞きとり調査を中心にして、失われていく昔の生活の様子等に関する資料を収集する。
千葉市関係文書調査	千葉市の歴史にかかわる資料を調査する。
千葉氏関係史料調査	各地に残されている千葉氏に関する史料を探索し、収集・調査・整理する。

7 市史編さん事業（令和元年度）

事業名	事業内容	
史料調査収集事業	市内の歴史資料の調査・収集・整理	
市史等の刊行	『千葉市史史料編近現代』刊行に向けた掲載資料の選定及び編集・校正作業	
市史普及事業	対象・回数	事業内容
市史研究講座	市民・2回	千葉市史等をもとに市域内の歴史的事柄を解説する。 テーマ：千葉市域や近隣地域の歴史を学ぶ
初級古文書講座 (午前・午後)	市民 ・各6回	古文書の講読を通して江戸時代の郷土を理解する。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む
中級古文書講座	市民・6回	古文書の読解力・文章把握力を高める。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む

■科学館

千葉中央第六地区市街地再開発事業における公共公営施設のひとつとして、千葉市科学館が開館した。この科学館は、常設展示、プラネタリウム投影、ワークショップ、講座を通して、青少年の創造力の涵養、並びに市民文化の向上を目的に、千葉市の科学の拠点を目指し設置するもので、“参加体験型科学館”を目指し、幅広い年齢層に対応する施設を目指すものである。

1 施設の概要

- (1) 開館日 平成19年10月20日
- (2) 住所 千葉市中央区中央4-5-1
Qiball（きぼーる）内
- (3) 施設構成 常設展示室、企画展示室、
プラネタリウム室
- (4) 延床面積 13,066.28㎡
- (5) 開館時間 9:00～19:00
(プラネタリウム最終投影は19:00～)
- (6) 休館日 年末年始、施設の保守点検日
- (7) 駐車場 大型バス4台、自家用車は隣接駐車場を利用（有料）
- (8) 交通 モノレール菟川公園下車徒歩5分



▲千葉市科学館（Qiball（きぼーる）7～10階）

2 運営の特色

運営コンセプトに“人が主役”“来館者との体験の共有”の2つのキーワードを設定している。各展示エリアには、展示品に加えスタッフやボランティア等、人を介した探究の場を設けている。

また、利用者が実際に手を触れながら学べる展示物や展示内容をさらに深めることのできる情報端末を全展示エリアに配置している。

3 常設展示室の構成

8階より10階までの3フロアが常設展示室で、およそ140の展示物とワークショップの場を設定している。

8階は“ワンダertown”といい、光・音・錯視・数学等身の回りの不思議な科学を扱い、諸室として科学実験室・講義室を設けている。

9階は“テクノtown”といい、電気・工学メディア・先端技術等技術とものづくりをテーマとしている。諸室としては、科学工作室がある。

10階は“ジオtown”で、地球や宇宙、環境等を扱っており、探究実験室、JAXAコーナー、気象協会オンラインデータ等が設置されている。

4 プラネタリウム

Qiball（きぼーる）のシンボルマークである球体で、直径23mのドームに200の座席を配置し、投影機は光学式投影機とプロジェクターによる最新ハイブリッド型を採用している。星空の美しさ、特に天の川の精緻な描写、また星空の説明案内においてもデジタル技術が盛り込まれたものである。

生解説に全天周映像番組等を織り交ぜながら、幅広い年齢層に対応した番組を投影することとしている。